

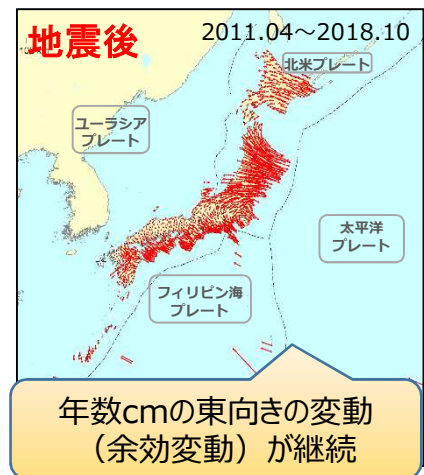
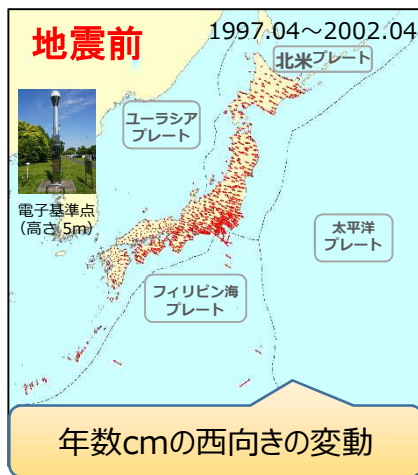
# 大地は動いている

-人工衛星で日本の動きを監視します-

## 電子基準点(でんしきじゅんてん)

人工衛星の信号で観測点の位置の変化を正確に求めます。

## 東北地方太平洋沖地震前後の地殻変動



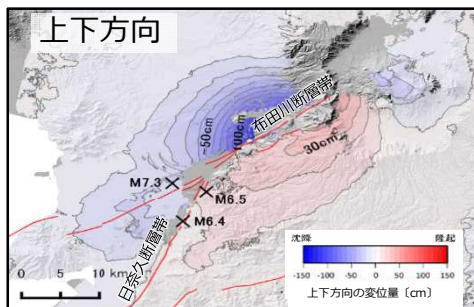
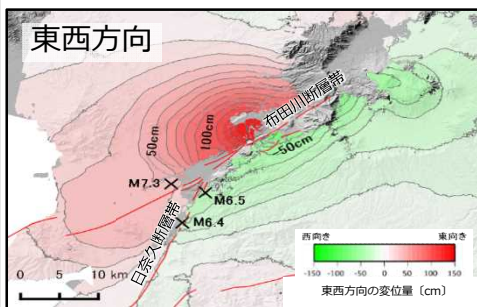
## 干渉SAR(かんしょうサー)

\*SAR: Synthetic Aperture Radar 合成開口レーダー

干渉SAR\*は、宇宙から地球表面の変動を監視する画期的な技術です。

## 人工衛星「だいち2号」で地面の動きを監視

平成28年熊本地震



だいち2号(ALOS-2)  
(©JAXA)

- 断層の北側で東向きに1m以上の変動
- 断層の南側で西向きに50cm以上の変動
- 断層の北側で最大1mの沈降
- 断層の南側で最大30cm以上の隆起

×: 震央(気象庁) —: 主要活断層(地震調査研究推進本部) Analysis by GSI from ALOS-2 raw data of JAXA

詳しくはこちら → 電子基準点



干渉SAR

